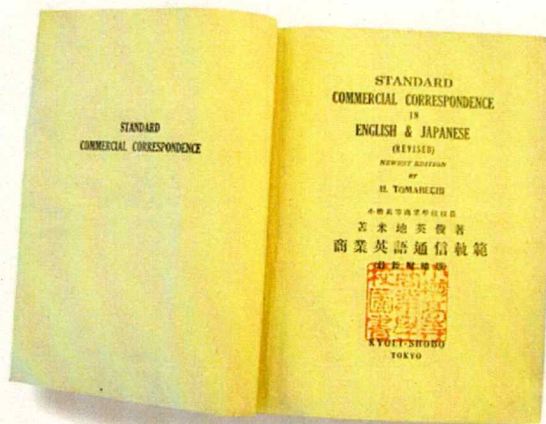


外国語への招待

2025年度



▲大正12年に行われたフランス語劇「青い鳥」。右端が小林多喜二、隣が伊藤整。



▲「商業英語通信規範（最新補遺版：1932）」
著者は本学3代校長の苫米地英俊先生。

小樽商科大学言語センター

外国語への招待

目次 CONTENTS

外国語への招待 1

外国語の履修について 2

昼間コース

英語 3

ドイツ語 5

フランス語 7

中国語 9

スペイン語 11

ロシア語 13

韓国語 15

夜間主コース

英語 17

フランス語 18

中国語 20

スペイン語 22

外国語への招待

言語センター長 尾形弘人

実学、語学、品格

新入生の皆さん、小樽商科大学へようこそ。赤レンガの正門から入ると、左手の広場に立つ渡邊龍聖先生が皆さんを迎えてくれます。本学の初代校長で、近寄って読む碑文には「実学、語学、品格」とあります。これは建学して以来、100年以上続く本学の教育理念です。

商業活動の實際を学ぶのですから、「実学」重視は当然のことでしょう。しかし、金儲けにだけ長けた「実学」は、単なるマニュアル暗記でしかありません。新しい商業人には、確たる教養教育が育む、高邁なる「品格」求められたのです。

では、何故、「語学」なのでしょう？ 少しでも、歴史を辿ってみましょう。

小樽高商

本学が生まれた明治末期は、富国強兵の国策として、世界に通用するビジネス・エリートの育成が急務でした。その教育に当たったのが、本学を始めとする高等商業学校（高商）です。今で言う「グローバル人材」を育てるのですから、どの学校も「語学」には力を入れました。

とりわけ小樽高商は、いち早く多くの外国人教師を招くとともに、英、独、仏に加えて、中国語、スペイン語、ロシア語をも教授し、その充実ぶりは「北の外国語学校」と称されました。その伝統を今に伝える二枚の写真を紹介しましょう。最後のページをご覧ください。

北の外国語学校

一枚は「コレポン」という授業の教科書です。著者は第三代校長の苦米地先生で、700頁にも及ぶ大著には、「見本請求」、「新規契約」、「苦情処理」など、外国との商取引には欠かせない英語通信文 correspondence が網羅されていました。徹底した暗記と作文で鍛えられた学生達は、即戦力として、就職では俄然有利でした。

もう一枚は「外国語劇」の様式です。これは外国人教師の指導の下、学生たちが年に一度、小樽

市民を前に演じたものです。写っているのは、皆さんの先輩の小林多喜二と伊藤整で、演目はメーテルリンクの『青い鳥』です。もっとも、二人にはフランス語のセリフはなく、「その他、大勢」だったらしいのですが・・・。

言語センター

小樽高商の「語学」は、現在、言語センターに受け継がれています。設立は1991年で、ソビエト連邦が崩壊し、今日のグローバル化が始まった年でした。しかし、世界は期待された調和には向かわず、活発になった異文化交流は、むしろ対立や衝突を生み出すばかりのようです。

言語センターの研究対象は、そういった「異言語・異文化間のコミュニケーション・ギャップ」に他なりません。多分、このギャップは永遠にあり続けるのですが、しかし、便利な「フェイク」の一言で、現に存在するギャップを隠蔽する言説の方が、さらに脅威ではないでしょうか。

異文化間の差異を理解するには、複眼的な思考が必要です。日本語だけでは足りません。英語を足しても不十分です。言語とは世界を覗き見る窓であり、窓が多いほど、世界の多元性、文化の複層性が見えてくるのです。

まだ4年もある。だが、もう4年しかない

さて、入学後、皆さんは何語を学びますか？ 英、独、仏、中、ス、口、韓の7言語からふたつ、どれを選んで構いません。しかし、卒業するには14単位（夜間主は10単位）が必要です。商学部にしては、厳しいと思いませんか？

しかし、商業の歴史とは、異言語との出会いの歴史に他なりません。例えば、フェニキア人の地中海交易、あるいは、シルクロードのキャラバン隊商。大航海時代の新大陸発見も、香辛料をめぐる商取引の産物でした。

卒業後、皆さんが旅立つ先も、国境を越えて「人、物、金、情報」が行き来するグローバル社会です。これに備え、大学の4年間、皆さんが何をしておくべきか、もう言う必要はないでしょう。

外国語の履修について

昼間コース

昼間コースでは、英語、ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語、ロシア語、韓国語の中からふたつの外国語を履修します。

外国語の選択にあたっては、入学前に本学 HP より履修志望を登録する必要があります。履修言語の決定は抽選となりますので、必ず期限までに登録してください。

以下、英語とドイツ語を例に、外国語Ⅰおよび外国語Ⅱの履修方法を説明します。(英語とフランス語、英語と中国語なども、履修方法は同じです。)

●1年次では、英語Ⅰの4単位とドイツ語Ⅰの4単位、計8単位を履修します。

●英語Ⅰ(ⅠA・ⅠB・ⅠC・ⅠD)は、半期、週1回の授業で、それぞれ1単位、計4単位が必要です。

入学直後にプレイスメントテストを行い、レベル別(基礎、標準、発展)にクラスを指定します。テストを受けない場合、履修上の不利益が生ずることがあるので、必ず受験して下さい。

●ドイツ語Ⅰは、半期、週2回の授業で、前期2単位、後期2単位、計4単位が必要です。

●2年次では、英語とドイツ語のどちらか一方をⅡAコース、他方をⅡBコースとして選択します。

ⅡAコースは、半期、週2回の授業で、前期2単位、後期2単位、計4単位が必要です。

ⅡBコースは、半期、週1回の授業で、前期1単位、後期1単位、計2単位が必要です(前期のみの週2回、計2単位の語系もあります)。

英語をⅡAコース、ドイツ語をⅡBコースとする場合、英語4単位、ドイツ語2単位の履修となります。逆の場合は、ドイツ語4単位、英語2単位となりますが、いずれの場合も、2年次では計6単位が必要となります。

※ドイツ語とフランス語といった選択も可能ですが、時間割の同一時間帯に開講しているため、同一年度に同時履修することはできません。

※留学生については、日本語科目を外国語科目に振り替えることができ、例えば日本語と英語や、日本語とドイツ語のような選択も可能です。

夜間主コース

夜間主コースでは、英語を必修として学ぶとともに、フランス語、中国語、スペイン語の中からひとつの外国語を履修します。

英語以外の外国語は、入学前に本学 HP より履修志望を登録する必要があります。履修言語の決定は抽選となりますので、必ず期限までに登録してください。

英語は必修なので入学前の手続きの必要はありませんが、入学後、所属クラスを決めるためのアンケートを行いますので注意してください。

●1年次の英語Ⅰ(ⅠA・ⅠB・ⅠC・ⅠD)は、半期、週1回の授業で、それぞれ1単位、計4単位が必要です。

●2年次の英語Ⅱ(ⅡA1・ⅡA2・ⅡB1・ⅡB2)も、半期、週1回の授業で、それぞれ1単位、計4単位が必要です。

●英語以外の外国語Ⅰは、半期、週2回の授業で、前期2単位、後期2単位、計4単位が必要です。

履修志望登録の方法

昼間コースも夜間主コースも下記本学 HP より履修志望の登録を行います。これをもとに抽選にて履修言語を決定しますので、期日までに必ず登録して下さい。

小樽商科大学言語センターホームページ

外国語への招待:<https://lang.otaruc.ac.jp/invitation/>
履修志望登録画面

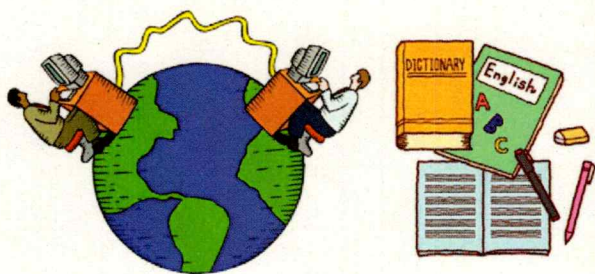
外国語への招待 →外国語選択フォームへの登録
→昼間コース(昼)/昼間コース(留学生)/夜間主コース(夜)/(該当するコースを選んで下さい。)

※登録時の注意事項

- ①新入生は受験番号と氏名を入力して下さい。
- ②昼間コースは第6志望まで、夜間主コースは第3希望まで、必ず選択して下さい。
- ③昼間コースの留学生は自分の母語を履修することは出来ません。また、上級日本語を履修しない、もしくは外国語科目に振り替えない場合は、必ず第6志望まで選択して下さい。
- ④3月28日(金)までに登録して下さい。
- ⑤結果は4月3日(木)に本学 HP 上で公開します。

近年、オーディオブック、外国語学習アプリ、ポッドキャスト、動画配信・ストリーミングサービス、SNS、オンラインゲーム等の普及により、クリックひとつで国内にいながら気軽に外国語に触れ、コミュニケーションがとれるようになっていきます。同時に、在留・訪日外国人人口が増え、国内で日常や災害時に外国語での支援を必要とする人口が増えています。そのような現代において、もっとも重要な国際語の一つである英語が果たす役割は、非常に大きいといえます。英語を学ぶということは、英語圏の国々の文化や伝統を知ることにとどまらず、国際語としての英語話者 (Users of English as a Lingua Franca) として実用的に英語を使う能力を身につけることを意味します。

英語のカリキュラムは、以上のような点を考慮して、英語のコミュニケーション能力を総合的に高められるようクラスが組まれています。また、毎年、短期語学研修生として多くの学生がアメリカやカナダ、オーストラリアなどに留学し、さらには、本学の協定に基づく交換留学生として、英語圏の国々に長期留学する学生もいます。



【授業の紹介】

1 年次の英語科目としては、IA、IB、IC、ID (各 1 単位) が開設されており、英語を選択した場合には、それぞれ 1 単位ずつ計 4 単位を履修しなければなりません。2 年次においても、各 1 単位の英語科目が開設され、うち 4 単位を履修するコースと 2 単位を履修するコースに分かれます。さらに英語を勉強したい学生は、このほかに英語上級

I・II・III・IV やビジネス英語 I・II などの商学科科目を履修することができますし、英語と密接に関連した研究指導に所属することもできます。

1 年次の英語は、コア・コースの IA、IB、さまざまな内容からなる IC、e-learning の ID に分かれており、それぞれ 1 クラスずつ履修しなければなりません。その中で ID はセルフ・アクセス・スタディのコースとして設定されています。ID のクラス履修者は、単位修得上、本学で行われている TOEIC IP テストを受験する必要があります。IA、IB および IC には、標準クラスのほかに、「基礎クラス」と「発展クラス」が設けられていますから、自分の英語の力に応じて、クラスを履修することになります。

2 年次の英語は、英語 IIA と IIB の 2 種類に分かれています。IIA を選択した場合には A1/B1、A2/B2、A3、A4 のすべてを修得しなければなりません。IIB を選択した場合には、A1/B1、A2/B2 に加え、英語以外の外国語の II を 4 単位修得しなければなりません。

英語の教材は、小説、ドラマ、映画、言語、環境問題、外国事情、文化などに関する評論・エッセイ、さらに新聞、雑誌等の記事など、非常にバラエティに富んでいます。授業の進め方も、講読形式から、映画を利用したロールプレイやアフレコ、エッセイやジャーナルのライティング、さらにはコンピュータを利用した授業にいたるまで、多様な方法がとられています。授業の評価は、おおむね試験やレポート、プレゼンテーションの評点のほか、出席や授業への参加度などを含めて、総合的に判断して行われます。

以上のような授業の中で、実際に使われている英語にできるだけ多くふれ、これまで中学校と高等学校で学んできた基本的な構文を再確認して整理し、語彙力を増強するとともに、リスニング、スピーキングやライティングの力を補強するよう努めていただきたい。さらに、語学は普段の努力が重要で、授業だけではなく、オンラインニュース、外国語放送の映画・ドキュメンタリーなど、TV・ラジオ・インターネット等を活用することも大切です。また、本学には多くの DVD や CD、コンピ

ュータを備えたマルチメディア・ライブラリがあります。授業に加え、これらを利用して自主的に努力を重ね、国際社会の一員として世界の絵舞台で活躍しうるだけの語学力を身につけることも可能です。

英語にさらに強い興味をもち、英語教員を志望する学生のためには、教職科目（教員免許の資格を取得するための専門科目）とそれに関連した研究指導（ゼミナール）が設けられています。英語系の教職科目は、英語学、英語文学、英語コミュニケーション、異文化理解、英語科教育法に関するもので、これらの科目を所定の単位数（ただし卒業所要単位には含まれないものもあります）だけ修めることによって、英語教員の道も開けます。以

下に、英語と密接に関連した科目を、配当年次別に表として挙げておきます。4 年間にわたって、英語とあわせてこれらの科目も計画的に履修するとよいでしょう。

なお、商学部商学科には、英語の教員免許取得を主目的とした英語専修のコースが設けられています。商学科英語専修については、『履修の手引き』記載の案内を参照してください。



外国語科目以外の英語関連科目

配当年次	科目名	備考
1 年	言語・文学特別講義	基礎科目 2 単位
	基礎ゼミナール	基礎科目 2 単位
	英作文 I	商学科科目 2 単位
	英語コミュニケーション I I	商学科科目 2 単位
	比較文化 I	商学科科目 2 単位
2 年	英作文 II	商学科科目 2 単位
	英語コミュニケーション II	商学科科目 2 単位
	英語コミュニケーション III	商学科科目 2 単位
	英語コミュニケーション IV	商学科科目 2 単位
	比較文化 II	商学科科目 2 単位
	比較文化 III	商学科科目 2 単位
	比較文化 IV	商学科科目 2 単位
	英語学特講 I	商学科科目 2 単位
	英語学特講 II	商学科科目 2 単位
	英文学特講 I	商学科科目 2 単位
	英文学特講 II	商学科科目 2 単位
3・4 年	研究指導	専門共通科目 12 単位
	ビジネス英語 I	商学科科目 2 単位
	ビジネス英語 II	商学科科目 2 単位
	英語上級 I	商学科科目 2 単位
	英語上級 II	商学科科目 2 単位
	英語上級 III	商学科科目 2 単位
	英語上級 IV	商学科科目 2 単位

教職科目

配当年次	科目名	備考
1 年	英語学概論 I	2 単位
	英語学概論 II	2 単位
	英語学概論 III	2 単位
	英文学概論 I	2 単位
	英文学史 I	2 単位
	英作文 I	2 単位
	英語コミュニケーション I	2 単位
	比較文化 I	2 単位
2 年	言語学概論	2 単位
	英語学 I	2 単位
	英語学 II	2 単位
	英文学概論 II	2 単位
	英文学史 II	2 単位
	英文学 I	2 単位
	英文学 II	2 単位
	英作文 II	2 単位
	英語コミュニケーション II	2 単位
	英語コミュニケーション III	2 単位
	英語コミュニケーション IV	2 単位
	比較文化 II	2 単位
3・4 年	比較文化 III	2 単位
	比較文化 IV	2 単位
	英語科教育法 I	2 単位
	英語科教育法 II	2 単位
	英語科教育法 III	2 単位
	英語科教育法 IV	2 単位

皆さん、入学おめでとう。小樽商科大学での勉学のうち、皆さんにとってまず最も目新しいのは、恐らく英語以外の外国語ではないかと思われます。ここではそのトップバッターとして、ドイツ語の紹介をいたします。

【ヨーロッパの中のドイツ、そして日本との関係】

ドイツ語はドイツ・オーストリア・スイス・リヒテンシュタイン、またベルギーやルクセンブルクの一部で使用され、これを母語とする人口は約 1 億 3000 万人。ただし北欧・南欧・東欧・ロシアはドイツと緊密な経済・文化関係にあるため、ヨーロッパでは英語に準じて広く通用する言語です。

次に日本へ目を転じると、遠い国であるドイツの言葉が意外と多く日常会話の中で使われています。日本語になったドイツ語、どんなものがあるでしょう？ アルバイト、これは身近なドイツ語のナンバーワンですね。他にもゼミナール、リュックサック、メルヘン、ワッペン、ワンダーフォーゲル、カルテ、ガーゼ、ゲレンデ、ヒュッテ、そして仕舞いにはルンペンなんて言葉も……。なぜ日本語にとってドイツ語はこれほど身近なのでしょう？

日本とドイツ。実はこの両国の関係は古く、明治時代初期から始まります。（ちなみに、江戸時代後期に日本で活躍し、ドイツ人でありながら政治的理由で自らをオランダ人と称していたシーボルトを含めるなら、その関係はさらに古くなります。）成立間もない明治政府は、近代国家形成をドイツ（正確にはベルリンを首都とするプロイセン王国）に学んだ点が多く、近代化に必要な不可欠な諸学問について、また哲学や芸術の分野においても、当時最先端を走っていたドイツから多くを輸入したのでした。つまり、世界を知り、世界を表現するためには、ドイツ語を少しでもかじっておく必要があったのです。こうして日本の知識人の先達たちが、ドイツからたくさんの言葉を持ち帰ったわけです。

【ドイツ語学習のメリット】

では、現代のわれわれがこのドイツ語を学習する意味とは何なのでしょう。例えば以下のような 3 点が挙げられるでしょう。

1. 上に述べたように、ドイツは我が国の近代的学問の発展に多大な影響を与えた国です。戦後もま

た、ドイツと日本の両国は、経済、科学、政治、文化の分野において互いに重要なパートナーであり、共通の価値観を分かち合ってきました。ドイツ語を学ぶということは、わが国の過去と未来について思考することの大事な一助となるでしょう。

2. ドイツも中核となっている EU（ヨーロッパ連合）の理解にも役立ちます。EU は現在 27 カ国の加盟国と約 5 億の人口を擁する大きな政治的・経済的単位であり、近年さまざまな問題を抱えているとは言え、やはり EU 抜きに世界の政治・経済は語れません。EU の中央銀行が置かれるドイツはリーマン・ショックからもすぐに立ち直り、ヨーロッパでは「ドイツの一人勝ち」と言われるほど強固な経済力を保っています。在職時に「世界で最も影響力のある女性」と呼ばれていたアンゲラ・メルケル前首相の政権は、難民保護政策に関しても注目されました。今後も政治面・経済面でのドイツの立ち位置に世界が注目するでしょう。

3. ドイツは福島原発事故の後、早々と脱原発路線を決定した環境先進国でもあります。未来のエネルギー政策は言うに及ばず、社会福祉、余暇利用、ジェンダー問題などについてドイツから学ぶべき点は多々ありそうです。

【ドイツ語とはどんな言語？】

学者たちが持ち帰った言葉、ということでドイツ語には堅苦しいイメージありますが、そもそもドイツ語と英語は同じ言語から枝分かれした兄弟関係にあるので、英語を学んだ皆さんにとってドイツ語の文法を理解することはさして難しくないはずです。発音は基本的にローマ字読み近く、英語とよく似た単語でも、発音は英語よりずっと簡単です。例を挙げてみましょう。

(D) Sie hat ein Buch. (ジー ハット アイ ブッ)

= (英) She has a book.

(D) Das ist eine gute Idee. (ダス イスト アイネ グーテ イデー)

= (英) That is a good idea.

(D) Es ist kalt hier. (エス イスト カルト ヒア)

= (英) It is cold here.

どうです？ 簡単そうでしょう？ 勿論、実際の文章はこれほど単純なものばかりではなく、色々な語尾変化もありますが、数多くの練習をゆっくりとこなしていけば、恐れるには足りません。

【4年間の学習プロセス】

関連科目を組み合わせることで、効率的な学習を達成できます。

●第1段階（必修科目：ドイツ語Ⅰ）

1年次で履修する入門段階です。目標は基本的な語学能力の習得。ドイツ語の基本構造に加え、現代ドイツ語圏の生活・文化・社会の事情に触れながら4技能（話し、聞き、読み、書く）の総合力育成を目指します。

●第1.5段階（選択科目：外国語コミュニケーション）

「基礎科目」の分類となる選択科目で、希望者のみの履修となります。後期、週1回の授業によって必修の「ドイツ語Ⅰ」を補完するもので、主に会話力のアップに重点を置いています。将来ドイツ語圏への留学を考えている人には是非お勧めです。

●第2段階（必修科目：ドイツ語Ⅱ）

2年次のドイツ語Ⅱは2コースに分かれて履修します。週2回履修するAコースと週1回のBコースです。Aコースはドイツ語を集中して学ぶコースで、それなりのモチベーションと努力が要求されます。Bコースも週1回とは言え、1年次に学んだ基礎の確認から発展・応用と、ドイツ語力の堅実なレベルアップを図ることができます。

●第3段階（選択科目：ドイツ語上級）

学習意欲のある3～4年次生が対象。半期あるいは1年の学習によって更に上級の総合的語学能力の獲得を目指します。

●第4段階（協定大学での留学）

本学では、2年生以上を対象とした交換留学プログラム（本学協定大学のバイロイト大学・ウィーン経済大学・ベルリン経済法律大学で半年または1年の留学）が用意されており、生きた環境の中でコミュニケーション能力を磨くことができます。語学に限らず他の科目も履修でき、取得した単位は本学で認定可能です。国際化が加速する現在、学生のうちに異文化を体験することは将来の人生にとって大きな糧となるでしょう。参加を検討してみてください。成績優秀者には奨学金も支給されます。

学外の検定試験として、札幌では「ドイツ語技能検定試験（独検）」も行われます。大学での学習の合間に挑戦してみてください。

【ドイツ語Ⅰについて】

○授業回数：週2回（火・木）

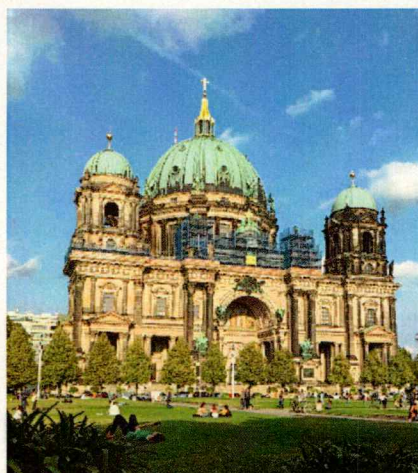
○クラス編成：Ⅰ-a、Ⅰ-bの計2クラス

○クラス分け：教科書は2クラス共通ですので、授業内容に大差はありません。従って2つのクラスは学生番号順に振り分けられます。

【授業内容】

総合型の教科書を用いつつ、多彩な会話練習と文法練習を経て総合的なドイツ語基礎能力の育成を図ります。教室ではペアでの会話練習などを通して繰り返し練習していきますから、毎回の授業に積極的に参加していれば、自ずと語学力が身につくはずです。これに加えて、ドイツの風習や歴史について学んだりしてゆけば、今まで皆さんが知らなかったドイツ語の世界が徐々に目の前に開けてくることでしょう。

さて皆さん、コロナ禍が収まり、ドイツ語も履修したなら、一度ドイツを訪れてみてください。ドイツ全土に点在する美しい古都、落ち着いた大学町、古城をつなぐ街道とライン河、現代都市工学の粋を結集して変貌を遂げた首都ベルリンなど、見るべきものがたくさんあります。また4回のワールドカップ優勝を誇るドイツはサッカー大国。プロサッカーリーグ「ブンデスリーガ」では日本人選手も活躍しています。旅行でも留学でもドイツ語を使って外の世界に出てみましょう。ドイツ語を履修した皆さんに、ヨーロッパの門は大きく開かれることでしょう。



ベルリン大聖堂

英単語、3つに1つはフランス語

皆さんが学んできた英語は、ドイツ語やオランダ語と同じゲルマン系の言葉。対するフランス語はラテン系で、スペイン語やイタリア語の仲間。

ここでいきなりクイズですが、次のうちフランス語はどれでしょう？ いずれも同じ意味で、ヒントは「英語とそっくり」です。

- 1) I arrive at the station at six o'clock.
- 2) Ich komme um sechs Uhr am Bahnhof an.
- 3) Ik kom om zes uur aan op het station.
- 4) J'arrive à la station à six heures.
- 5) Llego a la estación a las seis.
- 6) Arrivo alla stazione alle sei.

上から順に、英、独、オランダ、仏、スペイン、伊なのですが、こうして見ると、1番と4番の類似性が際立っています。arrive, station, six はもちろんのこと、最後の heure も hour にあたる語で、実を言うと、英単語の 1/3 はフランス語から来ているのです。

逆に、2番のドイツ語など、同じゲルマン系なのに、「komme って英語の come かな？」と思いがたまる程度です。では、何故、英語とフランス語は、こんなにもよく似ているのでしょうか？

かつて英国王はフランス語を話していた

大昔のイギリスでは、古ドイツ語に近いアングロ・サクソン語（古英語）が話されていました。ところが、今から 1000 年ほど前、いわゆる「ノルマン・コンクエスト」が起こります。英仏海峡を渡って来たノルマン人（北フランス人）がイギリスを征服して、英国の王となったのです。

当然、王はフランス語を話します。家来も同じで、イギリスの貴族達もまた、王と同じ言葉を話し始めます。他方、一般庶民にとってフランス語

は「外国語」です。いまだ教育の普及していない時代、庶民は昔ながらの古英語を話し続けました。

こうして英国では、およそ 300 年もの間、二言語併存の状態が続くことになります。ジャンヌ・ダルクで有名な百年戦争の後、最終的にイギリスは英語の方を公用語としますが、その英語には、長らく話されていたフランス語の影響が、色濃く残されていたのです。

例えば、英語では、動物名と食肉名を区別します。sheep と mutton, ox と beef, pig と pork などですが、前者が本来の英語であるのに対し、後者は古いフランス語の moton, boef, porc に由来します。つまり、苦勞して家畜を育てる庶民の古英語が動物名となり、優雅に食する貴族のフランス語が食肉名に残ったわけです。

だが、やっぱり英語とは異なる。

とはいえ、英語とフランス語はやはり、異なるふたつの言語です。例えば、先の「J'arrive à la station à six heures.」も、arrive は「アライヴ」ではなく「アリヴ」と発音します。同じく station は「スターション」、six は「スイ」であって、英語式の発音ではまったく通じません。

また、文法に関しても、フランス語の方が少々複雑です。例えば、先の文を「あなた」、「私達」、「彼ら」に代えてみると、主語だけでなく、動詞のかたちも変える必要があります。

Vous arrivez à la station. (You arrive)
Nous arrivons à la station. (We arrive)
Ils arrivent à la station. (They arrive)

えっ、面倒くさい、ですって？ いえ、いえ、英語が単純になりすぎたのです。皆さんがどの外国語を選んでも、難しさに変わりはありません。とするならば、高校までの学習が大いに活かされ、英語の知識を深めてもくれるフランス語を学んでみてはどうでしょう？

話者数は世界 5 位、32 カ国の公用語

さて、次は日本フランス大使館の HP に紹介さ

れているフランス語のランキングです。

フランス語の話者数	5 位 (3 億人)
フランス語の公用語国数	2 位 (32 カ国)
フランス語の学習者数	2 位 (1 億 3 千万人)
フランス語の外交力	2 位
フランス語のビジネス力	3 位
フランス語のメディア力	4 位

現在、フランス語の話者数は約 3 億人で、中、英、スペイン、アラビア語に次ぎ、世界で第 5 位となっています。また、フランス語を公用語とする国は 32 カ国に上り、英語の 58 カ国には及ばないものの、堂々の第 2 位につけています。

さらに、米国レイジアナのようなフランス語通用地域も含めれば、その数は約 50 にも達します。やはり英語 (約 80) には敵いませんが、第 3 位のアラビア語 (約 27) や第 4 位のスペイン語 (約 21) に比べ、フランス語の地理力は相当なものといえるでしょう。

ヨーロッパ	フランス、ベルギー、スイス、モナコ、他
アフリカ	カメルーン、コートジボワール、セネガル、アルジェリア、チュニジア、モロッコ、他
北・中米	カナダ東部 (ケベック)、米国レイジアナ、ハイチ、アンティル諸島、他
アジア	レバノン、ベトナム、カンボジア、他
太平洋	ニューカレドニア、仏領ポリネシア、他

もっとも、このようにフランス語が世界中に広まった背景には、フランスによる植民地戦争の歴史があるわけですが、これについては授業でお話ししましょう。

「世界で最もパワフルな言葉」第 3 位

大使館 H P のランキングに戻りましょう。昔から得意だった外交は 2 位、ビジネス分野では 3 位、メディア言語としての実力は 4 位となっています (学習者については、スペイン語の方が多いとする統計もあります)。

これらの順位は、世界経済フォーラム (WEF)

の報告書 (2016) に基づくもので、その WEF は、フランス語を総合的に評価して、「世界で最もパワフルな言葉」の第 3 位にランクしています (Best 10 は、英、中、仏、スペイン語、アラビア語、ロシア語、独、日、ポルトガル語、ヒンディー)。

加えて、現在、フランス語話者は明らかな増加傾向にあります。特に人口爆発を起こしているアフリカ諸国では、2014 年から 2018 年のわずか 4 年の間に、17% も増加しました。世界全体で見ても 10% 近い伸びを示しており、国際言語としてのフランス語のパワーは、今後、ますます増していくことでしょう。

フランス語の授業について

1 年次のフランス語 I は、アルファベットや発音の規則から始めて、「聴く・話す・読む・書く」の基礎を手ほどきします。初めて習う言葉ですから、間違えるのはあたりまえです。モジモジせずに堂々と間違えて、先生に直してもらいましょう。それが上達の早道です。

2 年次のフランス語 II は、基礎から発展への段階です。皆さんの興味に応じて、週 2 回の A コースか週 1 回の B コース、いずれかのコースを選択して履修します。どちらを選ぶにせよ、1 年次同様、積極的に授業に参加しましょう。

3, 4 年次にもフランス語を続けたい人には、「外国語上級 (フランス語)」を用意しています。この科目は 8 単位まで履修できるので、その気になれば、4 年間、一貫してフランス語を学び続けることも可能です。

あるいは、文科省後援の「実用フランス語技能検定試験」に挑戦してみてもはどうでしょう。頑張って、2 年次終了で 3 級、卒業までに準 2 級 (以上) を修得できれば、履歴書に堂々と書くことができます。

さらに、本学では、提携校のエクスマルセイユ大学への派遣プログラムが用意されています。短期と長期があり、短期は 2 ヶ月程度の語学研修で、長期は地中海の近くで 1 年間を過ごす交換留学です。学生のうちに異文化を経験することは、将来への大きな糧となることでしょう。

では、教室で会いましょう！

【中国、日本、中国語】

中国は人口 14 億人を超え、国土面積は日本の約 25 倍をもつ隣国です。2010 年に GDP は世界第 2 位となり、圧倒的な経済規模を持つ超大国へと成長しました。そして日本にとって最大の貿易相手国でもあり、数多くの日本企業が中国に工場やオフィスを構えています。日本を訪れる外国人観光客を見ても、中国圏からの旅行者は半数以上を占めています。グローバル化が進み国境の壁が低くなるほど、距離の近さが強い影響力をもつようです。

世界地図を眺めてみればわかるように、中国の国域はヨーロッパに匹敵する広がりをもっています。こうした広大な地域において、膨大な人々の間で共通語として使われているのが、現代中国語です。この現代中国語は、学校教育で用いられ、テレビやビジネスなど公共の場で使われていますので、中国のみならず世界各国に暮らす華僑の間でも広く話されているわけです。

【中国語の学習について】

言語の面では、私たちが用いている漢字はごく一部の文字を除いて、すべて中国語より取り入れたものです。今では意識することさえないかもしれませんが、日本で用いている漢字・漢語の多くは、近代以前の文章語（漢文）に基づいています。一方、現在中国で日常的に話されている現代中国語は、近代以降に言文一致運動を経て生まれた、話し言葉が中心になっています。

中国で使用される漢字は簡略化された「簡体字」で、日本の漢字とは字体の異なるものがあります。たとえば「漢字」の「漢」は“汉”となります。とはいえ簡体字の多くは、字形の近さによって日本語から意味を推測することができますし、発音も日本語の音読みに近いものが少なくありません。ただし、中国語には漢字 1 字ごとに日本語にはないトーン（声調）があり、高低アクセントが付いているという特徴があります。声調は 4 種類あり、同じ音節であっても声調の種類が異なるだけで全く意味の異なる単語になりますから、発音の練習を十分におこなう必要があります。

しかし中国語学習者にとっては幸運なことに、今の日本はかつてないほど中国語の学習環境が整っています。今や中国系の人々を見かけない日の方が少ないほどです。すし、本校の留学生も半数以上が中国人です。観光地やアルバイト先、通学の電車で生の中国語を耳にすることも珍しくありません。好むと好まざるとに関わらず、今や中国語は日本で使う必要性のきわめて高い言語であると言えるでしょう。



【授業の紹介】

本学の中国語教育は、中国語 I（1 年生配当）、中国語 II（2 年生配当）、中国語上級（3、4 年生配当）の 3 段階に大きく分けることが出来ます。また、選択科目として外国語コミュニケーション（1 年生配当）などを開講することがあります。

新入生の皆さんが最初に履修するのは、中国語 I です。本学では 5 クラス開講しています。中国語を履修することになった皆さんは、a～e のクラスに分かれて週 2 回の授業を受けることになります。授業は中国人と日本人の教員が週 1 回ずつ担当します。ネイティブ教員の授業では耳と口を鍛えてコミュニケーション能力を高め、日本人教員は日本人学習者の苦手な点を適切に指導します。履修単位は前期と後期に分かれていますが、基本的に全員前期と同じクラスで履修してもらいます。ただし、前期の単位を取得できなかった場合は、他の外国語と同様に、後期の履修は認められませんから注意してください。

次に、一般的な授業の内容について紹介しましょう。開講当初は各クラスとも発音の訓練を中心とした授業となります。発音練習の繰り返しは退屈に感じるかも知れませんが、中国語の学習は「発音に始まり発音に終わる」と言われています。特に最初から声調を正しく発音するのは難しいものですが、教員や CD の発音を聞き、口を大きく開けて何度も練習してください。そうすれば必ずきちん

と通じる中国語を話せるようになるでしょう。発音ができるようになったら基本文型を学び、会話の練習を行ないます。中国語を用いた教員との応答練習はもちろん、学生同士のペアやグループで練習を行なうこともあります。

このように授業では学生の皆さんが練習することを重視しますから、出来るだけ欠席しないようにしてください。そして積極的に教室で発音や会話の練習に取り組んでください。また、分からないことや疑問に思うことがあればどんどん質問してください。皆さんの能動的な学習意欲が、上達を早める原動力となるでしょう。

中国語Ⅱでは、中国語Ⅰで習得した基礎をもとに、より実践的な会話力や読解力、聞き取りの能力の向上がはかられます。中国語の多様な表現や、中国語特有の考え方を学び、より深く中国を理解し、中国人と交流できるよう、学習の積み重ねが進められます。

そして皆さんは本学において中国語上級まで履修することが出来るわけですが、この中国語上級では、更に実践的で実用的な中国語能力の習得を目指しています。具体的には中国の人々との高度な会話能力の育成を目標に置き、教員と学生の皆さんとの交流をより密にして授業を進めています。この上級中国語で目指している能力を身に付ければ、中国に長期滞在して仕事や学問を進めていく道が開けることでしょう。

なお、本学は東北财经大学（遼寧・大連市）、蘭州大学（甘肅・蘭州市）と台北商業大学（台湾・台北市）と提携を結んでおり、毎年留学生の派遣や交換を行なっています。また、台中科技大学（台湾・台中市）とも交流があります。本学に留学中の中国人留学生が私たちの授業を手伝ってくれることもあります。皆さんには短期留学と長期留学の制度がありますから、日本の教室内で勉強するだけでなく、海外に飛び出して学生時代にしかできない体験に挑戦してみてください。初めに書いた通り、いま中国は日本に最も「近い」外国です。費用も安いですし、気軽においしいものが食べられます。現地で会話できるようがんばってください。

このほかに言語センターのマルチメディアライブラリには中国語語学図書（NHK中国語講座、中国語検定対策ほか）とCD、中国映画・ドラマのDVDなども備えていますから、活用して楽しく勉強してください。

【中国語の使い方】

授業で中国語の学習を始めることができたなら、それを契機として中国語を様々な方法で活用してください。語学は、その言語を勉強することだけが目的ではありません。習得した語学力を駆使して、何かを実現することに意味があります。仕事に生かすにせよ、旅行をするにせよ、それぞれ違った目標があるはずです。単位取得だけが目標の人には、授業は退屈な時間になることでしょう。より充実した時間になるよう、常に目的を考えながら勉強を進めて欲しいと思います。

前に述べたように、いまの日本は中国語との接点にあふれています。課外活動やアルバイトの時に、習った中国語で会話をする学生も今や少なくありません。

このほか、中国語履修者から志願を募り、地域貢献活動も行なっています。これまでに中国語で「小樽観光案内」を作ったり、小樽市立文学館や小樽総合博物館を中国語化するプロジェクトに取り組みました。今後とも教室で学んだ中国語を活用できるよう、教員や中国人留学生と一緒に楽しくチャレンジしてくれる人を待っています。

また、中国語圏では動画が積極的にインターネットで公開されており、映画・MTVはもちろんのこと、テレビになると録画のほかに、生放送でほとんどの番組を見ることができます。こうした絶好の環境を利用し、自分の興味のある分野を見つけて中国語を勉強してください。そして2年間取り組むことになる外国語を、将来に結びつけてもらいたいと思います。中国のことをすべて好きになれと言っているわけではありません。中国でも日本でも好きなところ、嫌いなところがあって当たり前です。身近で文字が似ていても、考え方で近いわけではありません。だからこそ中国語の学習を通じて、中国をより深く理解してもらいたいと思います。なぜなら各民族の考え方は言葉にこそよく表れているからです。



【上海外灘夜景】（外灘：ワイタン、外灘：Wàitān）中国上海市中心部の黄浦区にあり、世界でも有名な観光エリアです。

スペイン語

【スペイン語 地中海への扉】

日本では地中海の文化もスペインもあまりよく知られていません。見当違いな誤解はされているようですけれど。これはわが国の独特な近代化と無縁ではありません。独特な近代化とは何かと言えば、それはヨーロッパの長い歴史の中から日本が近代化を決意した 19 世紀後半のみに支配的だった潮流だけを学び、うわべだけこれに同化して、一刻も早く先進国の仲間入りをしようとしたという意味です。そのとき見落されたものはいくつもありますが地中海文化はそのひとつです。

この文化は一言で言えば「ゆとりの文化」です。急速に近代化をしなくてはならなかった途上国といえる日本にはこのような文化は無用のものでしたし、またそのようなものを視野に入れるゆとりもなかったのです。スペインの哲学者オルテガによればこの南の文化は「人間の理想とは樹木であり、汗水を流すことなく、ほとんどすべてのものを大地、太陽、風が与えてくれる豊かな大地のみに許されるぜいたくな文化」ということになります。この文化ではミュージカルでなくオペラが、ハンバーガーのようなファスト・フードでなくコース料理が、コーラでなくオルチャータ（アーモンド飲料）が、まぜもののカクテルではなくワインが、集団でなく個人が、仕事でなく休暇が、スピードでなくのどかさが、銀行家や起業家より芸術家や詩人がはるかに尊ばれます。ある北欧の学者は「地球上をことごとくアメリカ文化がおおいつくそうとしても唯一地中海文化だけはこれに対抗しうるだろう」と述べていますが一端の真実をついているでしょう。

スペイン語にはこのような地中海文化が鏡のよ

うにくっきりと映しとられています。スペイン語はわが国の文化が長らく見すごしつづけていた地中海文化への扉となります。またもちろん、ヨーロッパの歴史上の大国、先進国のうちで、日本で最も知られていない国スペインを知る扉ともなります。ルネサンス、バロックの時代に世界に君臨し、いまなおその光輝を失わない国であることを知るでしょう。扉を開けば、地中海の風が吹きこみ、スペインの光に出会えます。そしてまた広大なラテン・アメリカへの扉ともなります。

【5 億人、21 か国、国際語】

ローマ帝国のことばラテン語に起源をもつスペイン語は、現在では 4 つの大陸であわせて 21 の国と地域、約 5 億人の母語です。この言語を習得すれば 21 か国語を習得するのに等しいわけです。国連、欧州連合の公用語でもある国際語です。最近では欧州連合の国々だけでなく、スペインとの経済的結びつきが強くなっている東欧諸国でもスペイン語を学ぶ人たちが増えつづけています。ヨーロッパでスペイン語を学ぶ人が多いのは、スペインが長らく他の国々の憧れの地であったためもあるでしょう。19 世紀、特にロマン主義の時代に、スペインは各国の文学者たちに靈感を与え、バイロンやアンデルセンを初めとする多くの「北の人たち」が地中海のほとりのこの国を訪れ、素晴らしい詩や紀行文を書き、今日なおつづくヨーロッパ人のスペインへの憧れをかきたてました。イギリス人やドイツ人は隠退したら、あるいはできれば今すぐにでも、スペインで暮らすのが夢なのです。彼らの理想の生活は、日本人が憧れる「英国式」でも「ドイツ流」でもなく、「地中海風」もしくは「スペイン風」の暮らしなのです。それは彼らにまじってスペインで休暇を過ごせば、すぐわかることです。ヨーロッパで「英国式」や「ドイツ風」といえば、「実用本位」とか「質実剛健」を意

味し、日本で考えている「オシャレ」とか「エレガンス」とはほど遠いものです。

スペイン語はあらゆる肌の色、さまざまな国籍の人々がコミュニケーションに使う国際語です。英語だけが国際語ではありませんし、英語というチャンネルだけで出会える世界は決してそれほど広いものでもありません。日本で日本人が素朴に信じている、あるいは信じこまされているほど英語はどこでも通じる便利なことばではないのです。ヨーロッパ（大陸）に住んでいるアメリカ人の方が日本人よりはるかに英語が通じないことを、つまり英語の限界を実感しています。特にスペインやイタリアのような地中海の国々ではまず通じないと思った方がよいでしょう。「ここに来るならば私たちのことばを憶えなさい」というのが彼ら地中海人の発想です。「国際化」や「国際人」を語るなら、英語だけでなく、少なくともあとひとつくらいは他の文化圏の言語を習得するのは必要なことです。思いがけない視野が開けてきます。地中海もくっきり見えるでしょう。

【教室をこえて】

大学で学んだことは社会に出て役に立つかというのはいしばしば耳にする議論です。外国語は間違いなく役に立ちます。マドリッドやバルセロナで出会う日本人（外交官、企業の駐在員、自営業者、建築家など）は、その多くが大学で何らかの形でスペイン語を学んだ人たちです。彼らは毎日を大学で学んだことを役に立てて生きています。ラテン・アメリカの各地にはさらにそういう人たちが数多くいるでしょうし、スペイン語で学んだ上で他の言語へさらなる飛躍をしていく人も少なからずいるでしょう。もちろん日本国内でもスペイン語を使う場面はあります。これから皆さんが学ぼうとすることは教室だけで終わらないはずです。

スペイン語はⅠとⅡの授業で、2年間かけてい

わゆるスペイン語文法などの必要な知識を学ぶ中で、発音、会話なども学んでいきます。また、選択科目として外国語コミュニケーションや上級の授業も設置しています。上級スペイン語の終わるころには、人によってはⅡの終了するころでも、スペイン語の新聞、雑誌は読めるようになるはずです。図書館にはスペインの雑誌が入っていますので挑戦してみてください。もちろんインターネット上でも読めます。また政治、経済、社会、文化についてのアカデミックな文章も本人の文化や教養次第で読みこなせるはずです。スペインや中南米の文学者たちは、セルバンテスからボルヘスやガルシア＝マルケスまで、我が国の作家たちとは異なって、読んで理解されるための平易な文章を書きますから、彼らの作品を読むこともできましょう。

最後にバリエッホ・ナヘラという著名な学者がスペイン語を学ぶ外国人（つまりわれわれです）に送ったメッセージを引いておきます。「スペイン語は決して習得するのにやさしい言語ではないが習得したときに大きな喜びを与えてくれる数少ない言語のひとつである。」スペイン語を本気で学びたい学生を募ります。新入生向けの必修授業は週二回で3クラス、100人程度の募集となります。適当にやっけて楽に単位を取りたいという学生にはまったく不向きです。

なお2024年のセルバンテス文化センターのレポートによると、国際語としてのスペイン語人口は相対的に増加傾向にあります。母語話者はほぼ5億人、世界の人口の約6%で、全世界では学習者の数も2400万人以上と報告されています。母語、第二言語、学習外国語を含めると初めて6億人を超える人々によって話される言語となりました。規模では英語、中国語、ヒンディー語に次ぐ言語となっています。

【ロシア語の紹介】

ロシア語について考えたときに最初に思い浮かぶのは、エキゾチックな文字ではないでしょうか。英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語ではラテン語からの流れを持つラテン文字（ローマ字）を使っていますが、ロシア語では教会スラブ語からの流れを持つキリル文字を使います。ロシア語で使われている文字のアルファベットを小文字で示すと、а, б, в, г, д, е, ё, ж, з, и, й, к, л, м, н, о, п, р, с, т, у, ф, х, ц, ч, ш, щ, ь, ы, ё, э, ю, я の 33 文字です。一見奇妙に見えますが、ロシア語で使われているキリル文字も英語などで使われているラテン文字も基本的にはギリシア語で使われているギリシア文字に起源を持ち、多くの共通点があります。ロシア語の а は英語の a、ロシア語の о は英語の o、ロシア語の к は英語の k、ロシア語の м は英語の m に対応し、ほぼ同じです。しかし、ロシア語の н は英語の h ではなく、英語の n に対応し、ロシア語の р は英語の p ではなく、英語の r に対応します。また、アルファベットの並ぶ順番も英語とロシア語には多くの共通点があります。新しい文字を覚えるのは、楽しいと思う人と、面倒だと思う人がいると思いますが、全部で 33 個しかありませんので、一晩あれば十分に覚えられる程度だと思います。友達が知らない文字を読めるのはおもしろいと思いますよ。

ロシア語は、なじみがないかもしれませんが、特殊な言葉ではありません。ロシア語は、英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語と言葉の起源において同じ源（祖先）を持ちます。ロシア語、英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語とその他の起源を同じくする多くの言葉が属する言葉の

グループをインド・ヨーロッパ語族と呼びますが、このグループに属するヨーロッパからインドまでの広大な範囲で話されている多くの言葉（たとえば、ヒンディー語やペルシア語なども）がロシア語と親戚関係にあるのです。ロシア語と英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語はいとこごういの関係です。ロシア語の兄弟はウクライナ語、ポーランド語、チェコ語などです。ロシア語と英語は言葉の上でいとこ同士ですから、ロシア語は英語と多くの類似点を持っています。日本語は英語と言葉の上で親類関係にありませんので、全くと言っていいほど違った言葉ですが、ロシア語は英語と単語、文法等において多くの共通性を示します。したがって、ロシア語を勉強するときには皆さんが既に知っている英語に関する基礎的な知識が多いに役立ちます。しかし、英語と比べて、ロシア語では一つの単語がたくさんの変化形を持っています。そのため、ロシア語はしばしば「難しい」言葉の例としてあげられますが、ロシア語の難しさ、ロシア語学習の面倒くささは、もっぱら初級に集中するこの語形変化がほとんど全てだと言っても過言ではありません。例えば、発音は英語に比べると遥かに日本人にとって聞き取りやすいものですし、単語も英語より覚えやすい構造になっています。言い換えればロシア語は最初だけちょっと大変だけど、そこさえ乗り切れば後はそれほど苦労しないで済む言葉なのです。

日露関係は、経済交流を中心にゆっくりではありますが、着実に進んでいて、今後もさらにスピードを上げて進んでいくでしょう。ロシアは日本のすぐそばにあるのですから、今後はロシア語の必要性が増してくると思います。現在はロシア語を使える人は少ないですから、今がチャンスです。小樽はロシアとのつながりが全国的にもとくに深い土地柄です。例えば、小樽港には毎年たくさんのロシア船が入港し、小樽の街を歩けば毎日のよ

うにロシア人の姿を見かけます。毎年ではないですが、よく、ロシアから小樽商科大学に留学生が勉強しに来ています。街角やスーパーなどでも、ロシア語での案内などがあったりもします。覚えてロシア語を活用するにはとてもいい環境なのです。

ロシアは大きな国でいろいろな民族の人が住んでいます。ヨーロッパ風の顔をした人、日本人のような顔をした人、中東の人のような顔をした人などいろいろな人がロシアに暮らしていて、ロシア語を使えるようになると、いろいろな人と交流することができるようになります。



【授業について】

a) 到達目標

主たる目標は、第一に、日常的な会話で必要となる内容をロシア語で表現することができるようになること、第二に、ロシア語で書かれた文章がある程度のレベルであれば読むことができるようになることです。

b) 1年目の授業について

前期および後期それぞれ週2回授業があります。前期は、最初に、ロシア語の文字、発音についての説明と練習を行います。その後は、名詞、形容詞、動詞の変化などの基本的な文法を中心に、あ

いさつなど会話をする際に必要な表現も学び、それを使った会話の練習なども行います。後期は、週2回の授業のうちの一方は、名詞、形容詞、動詞の変化などの基本的な文法を中心に学びます。週のもう1回の授業は、数を使った表現を中心とした会話に必要な表現などを学びながら、前期の内容も含んだ会話の練習も行います。1年目の授業では、ロシア語を修得するにあたって必要不可欠と考えられる基礎知識を身につけるとともに、ロシア語に慣れることを目指します。外国語の授業は多くの反復練習を行い、慣れることが基本ですので、積極的に授業に参加してください。また、間違いを繰り返すことによって上達するのですから、間違えることを恐れないでください。わからないことがあったら、いつでもいいので質問してください。

c) 2年目の授業について

2年目になると、AコースとBコースに分かれます。Aコースでは前期および後期それぞれ週2回授業を受けます。一方、Bコースでは、前期にだけ週2回の授業を受ける予定です。Aコースの前期週2回の授業とBコースの週2回の授業の内容は共通で、週2回の授業のうちの一方は、名詞、形容詞、動詞の変化などの基本的な文法を中心に学ぶ予定です。週のもう1回の授業は、インターネット上にある実際のロシア語（たとえば、wikipediaのロシア語版の項目）を読みながら、それに関連する文法や表現を学ぶ予定です。また、会話に必要な表現などを学びながら、これまでの内容も含んだ会話の練習も行う予定です。Aコースの後期は、前期と同じような流れで授業を受けますが、最後の1/3は、復習の反復練習をたくさん行う予定です。

【Korean Language を何と呼ぶ？】

Korean Language は主に朝鮮半島を中心に使用されている言語で、大韓民国(韓国)と朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)では「国家語」、中国の延辺朝鮮族自治州では「準国家語」としての地位を獲得しています。他にも日本やロシアなど世界各地に居住する720万の在外コリアンによっても話されており、その使用人口数は約7800万人で世界13位を占めます。

このように使用される地域が「韓国」に限定されないこともあり、Korean Language を表す日本語は「韓国語」の他に「朝鮮語」や「韓国・朝鮮語」「コリア語」「ハングル」など多くあります。どの名称を選ぶかの選択には、どの国を正当な国と認めるかなどの政治的な事柄も関係しており、統一された言い方はまだ存在していません。

ここで気になることが一つ。朝鮮半島の北と南、違う言語？同じ言語？北朝鮮と韓国は、朝鮮戦争と休戦協定によって分断される前までは同じ国であったため、基本的に同じ言語を使います。語彙や発音、イントネーションなどに「地域方言」程度の違いがあるのみです。小樽商科大学の言語センターでは、韓国出身のネイティブ先生が首都ソウルの言葉を中心に教えているため、「韓国語」という名称を選んでいきます。



【韓国語は日本人にとって学びやすい？】

日本語と韓国語は同じアルタイ語族に分類されることもあるくらい、文法や語彙に多くの類似点があります。

まず、韓国語と日本語は語順がほぼ同じです。さらに日本語の「てにをは」に相当する助詞の使い方も非常に似ているので、単語さえ覚えれば、日本語を母語とする皆さんは、直感的に文を作ることができます。

語順の違いに悩まず、単語を入れ替えるだけで自然に文を組み立てて話せるようになるのです。

次に、動詞や形容詞に語尾をつけていろいろな意味を付け加える点も共通しています。韓国語も日本語と同様に、過去や否定、丁寧などを「～た」「～ない」「～ます」に該当する語尾で表現します。日本語母語話者にとっては理解しやすい構造なのです。

語彙の面でも学びやすいポイントがあります。韓国語の語彙の7割は漢字語に由来しており、1990年代までは新聞の記事などもハングルと漢字が混用された表記をしていました。その漢字語の多くは当然ながら日本語と共通するものが多く、発音も似ています。「高速道路」は「コソッドロ」、「都市」は「トシ」、「三角関係」は「サンカクアング」など…。また、韓国語は漢字1文字につき一つの読み方しかないので、一度その漢字の音を覚えれば、語彙が一気に増えていきます。「会」「員」「社」の3文字を覚えたら、「会社員」や「社員」、「社会」「会員」といった単語を覚えなくても言えるようになるのです。

このように、日本語を母語とする皆さんは、他の国の人と比べてずっとスムーズに韓国語を習得することができます。

【韓国語の文字は？】

実はハングルが作られるまで、貴族を含む知識人層では昔の日本のように漢字を借りて韓国語を表記していました。しかし、一般民衆が漢字を学ぶのは容易ではなく、不当な目に遭うことが多くありました。それを哀れに思った朝鮮王朝の第4代王である「世宗」は、音声学的研究のもと、1443年に誰でも簡単に学んで使える文字「訓民正音」を創りました(「ハングル」という名称は、後に付けられたもの)。その原理と創製の背景などについては「訓民正音慧來本」に記録を残しており、その本はユネスコ世界記録遺産としても登録されています。



その記録によると、ハングルの「子音」の文字は音を出すときの喉や舌、歯茎、歯、唇などの形を模して

作られ、「母音」の文字は空と地と人の形を模して作られました。これらの母音と子音の組み合わせで韓国語は表記されます。ちなみに基本母音は「ㅏ, ㅑ, ㅓ, ㅕ, ㅗ, ㅛ, ㅜ, ㅠ, ㅡ, ㅣ」の14個、基本子音は「ㄱ, ㅋ, ㆁ, ㄷ, ㅌ, ㄴ, ㄹ, ㅂ, ㅍ, ㅈ, ㅊ, ㅍ, ㅍ, ㅍ, ㅍ, ㅍ, ㅍ」の10個で、基本字形を組み合わせで新しい字形を作ることできます。まったく新しい文字を覚えなければならないというハードルはありますが、ハングルは世界で唯一創製原理が知られている文字であるため、仕組みの原理とルールさえ覚えれば短期間で読み書きができるようになります。

また、ハングルは文字と音が対一対一で対応しているので、一度文字の読み方を覚えてしまえば、発音に迷うことが少なくなります。さらに、首都ソウルの共通語は「無アクセント」であるため、音の高低や強弱によって単語の意味が変わることもなく、文字を発音する際の負担が軽減されます。

【授業の紹介】

韓国語Ⅰには a、b という二つのクラスがあります。履修者は学生番号順にどちらかのクラスに振り分けられますが、授業内容に大差はありません。両方とも毎週火曜日、木曜日の週2回授業が行われ、二人の教員が曜日ごとに分担し、きめ細かく行き届いた授業をします。授業では、読解、文法、会話のバランスに気を配ります。学習した知識を練習問題で確認し、ペアワークやゲーム活動などのコミュニケーション的な応用練習を通して知識の定着に努めます。理解を手助けるために、視聴覚資料(ドラマや K-POP など)を用いることもあります。目標はハングルの短い文を読んで書くことができること、あいさつや自己紹介、買い物、食堂での注文などが韓国語でできるようになることです。

韓国語Ⅱ Aにも韓国語Ⅰと同じく a、b という二つのクラスがあり、毎週火曜日、木曜日の計2コマの授業を二人の教員が分担して指導をします。Ⅰと同じく、読解、文法、会話のバランスに気を配った授業を行います。語学の勉強のみならず、韓国文化や韓国

事情なども合わせて説明しています。韓国で恐れずに一人歩きできる会話力の習得が目標です。

韓国語Ⅱ Bは毎週1回、火曜日又は木曜日に授業が行われます。韓国語Ⅱ Aと同じく文法と会話を同時に勉強します。週1回の授業ですが、目標はⅡ Aと同じであり、学習内容もそれほど異なっていません。

続く上級外国語Ⅰ&Ⅲ(韓国語)では、韓国語Ⅱ Aや韓国語Ⅱ Bの内容を踏まえ、平易な文章から少し複雑な文章まで、徐々に分量を増やしながら韓国語の読解力を養います(TOPIK3級レベル)。内容に応じて韓国の文化、歴史、習慣、さらに現在の韓国事情に到るまで、多方面から韓国や韓国語を概観します。大学生活、お国自慢、趣味など、身近なテーマについて韓国語で書けることを目指しています。

最後に上級外国語Ⅱ&Ⅳ(韓国語)は、今まで学んできた韓国語の総体として、少しレベルアップされた内容となります(TOPIK4級レベル)。幅広い話題について書かれた雑誌のコラム記事や K-POP の歌詞、ドラマのセリフなどを日本語へ翻訳できることが目標で、身近でわかりやすい実用読解文を多く取り上げたテキストを中心に読解と作文の訓練を行います。

【最後に…】

好きな K-POP の歌詞を原語で理解したり、韓国ドラマのセリフが聞き取れるようになる楽しさは格別です。また韓国は 2021 年に国際連合貿易開発会議(UNCTAD)から「先進国」に認定され、2023 年には実質 GNI(国民総所得)で世界 6 位を記録するなど、急速に発展を続ける国です。このような韓国の言語や文化について理解を深めることは、皆さんの将来のキャリアに大きなプラスになるでしょう。

さらに、小樽は毎年、多くの韓国人観光客が美しい雪景色に憧れて訪れる都市です。JR 小樽駅へ向かう電車内や市内の至るところで、学んだ韓国語を実際に使うチャンスがたくさんあります。この環境を活かして、大学 4 年間で韓国語の実力を磨いてみてはいかがでしょうか。



近年、オーディオブック、外国語学習アプリ、ポッドキャスト、動画配信・ストーリーミングサービス、SNS、オンラインゲーム等の普及により、クリックひとつで国内にいながら気軽に外国語に触れ、コミュニケーションがとれるようになっていきます。同時に、在留・訪日外国人人口が増え、国内で日常や災害時に外国語での支援を必要とする人口が増えています。そのような現代において、もっとも重要な国際語の一つである英語が果たす役割は、非常に大きいといえます。英語を学ぶということは、英語圏の国々の文化や伝統を知ることにとどまらず、国際語としての英語話者(Users of English as a Lingua Franca)として実用的に英語を使う能力を身につけることを意味します。

英語のカリキュラムは、以上のような点を考慮して、英語のコミュニケーション能力を総合的に高められるようクラスが組まれています。また、毎年、短期語学研修生として多くの学生がアメリカやカナダ、オーストラリアなどに留学し、さらには、本学の協定に基づく交換留学生として、英語圏の国々に長期留学する学生もいます。

【授業の紹介】

夜間主コースでは、英語 IA・IB・IC・ID (1 年次配当) 計 4 単位と英語 II A1・II A2・II B1・II B2 (2 年次配当) 計 4 単位が開設されており、全 8 単位が必修となっています。1 年次週 2 クラス、2 年次週 2 クラス、計 8 単位を必ず修得しなければなりません。なお、1 年次にも 2 年次にも、標準クラスの他に「基礎クラス」が設けられていますので、自分の英語の力に応じてクラスを選択することができます。

英語の教材は、小説、ドラマ、映画や、言語、環境問題、外国事情、文化などに関する評論・エッセイ、さらに新聞、雑誌等の記事など、非常にバラエティに富んでいます。授業の進め方も、講読形式から、映画を利用したロールプレイやアフレコ、エッセイやジャーナルのライティング、さらにはコンピュータを利用した授業にいたるまで、多様な方法がとられています。授業の評価は、おおむね試験やレポート、プ

レゼンテーションの評点のほか、出席や授業への参加度などを含めて、総合的に判断して行われます。

以上のような授業の中で、実際に使われている英語にできるだけ多くふれ、これまで中学校と高等学校で学んできた基本的な構文を再確認して整理し、語彙力を増強するとともに、リスニング、スピーキングやライティングの力を補強するよう努めていただきたい。さらに、語学は普段の努力が重要で、授業だけではなく、オンラインニュース、外国語放送の映画・ドキュメンタリーなど、TV・ラジオ・インターネット等を活用することも大切です。また、本学には多くの DVD や CD、コンピュータを備えたマルチメディア・ライブラリがあります。授業に加え、これらを利用して自主的に努力を重ね、国際社会の一員として世界の検舞台で活躍しうだけの語学力を身につけることも可能です。

英語にさらに強い興味をもつ学生のためには、英語上級 I・II・III・IV やビジネス英語 I・II などの商学科科目や教職科目 (教員免許の資格を取得するための専門科目) が設けられています。これらの科目は、昼間コースの時間帯に開講されますが、夜間主コースの学生でも履修することが可能です。英語系の教職科目は、英語学、英語文学、英語コミュニケーション、異文化理解、英語科教育法に関するもので、これらの科目を所定の単位数 (ただし、卒業所要単位には含まれないものもあります) だけ修めることによって、英語教員の道も開けます。(具体的な科目については 4 頁の表を参照して下さい)。4 年間にわたって、英語とあわせてこれらの科目も計画的に履修するとよいでしょう。

なお、商学部商学科には、英語の教員免許取得を主目的とした英語専修のコースが設けられています。商学科英語専修については、『履修の手引き』記載の案内を参照してください。



TO BE OR NOT TO BE

That is the
question.

—WILLIAM SHAKESPEARE

英単語、3つに1つはフランス語

皆さんが学んできた英語は、ドイツ語やオランダ語と同じゲルマン系の言葉。対するフランス語はラテン系で、スペイン語やイタリア語の仲間。

ここでいきなりクイズですが、次のうちフランス語はどれでしょう？ いずれも同じ意味で、ヒントは「英語とそっくり」です。

- 1) I arrive at the station at six o'clock.
- 2) Ich komme um sechs Uhr am Bahnhof an.
- 3) Ik kom om zes uur aan op het station.
- 4) J'arrive à la station à six heures.
- 5) Llego a la estación a las seis.
- 6) Arrivo alla stazione alle sei.

上から順に、英、独、オランダ、仏、スペイン、伊なのですが、こうして見ると、1番と4番の類似性が際立っています。arrive, station, six はもちろんのこと、最後の heure も hour にあたる語で、実を言うと、英単語の 1/3 はフランス語から来ているのです。

逆に、2番のドイツ語など、同じゲルマン系なのに、「komme って英語の come かな？」と思いきり当たる程度です。では、何故、英語とフランス語は、こんなにもよく似ているのでしょうか？

かつて英国王はフランス語を話していた

大昔のイギリスでは、古ドイツ語に近いアングロ・サクソン語（古英語）が話されていました。ところが、今から 1000 年ほど前、いわゆる「ノルマン・コンクエスト」が起こります。英仏海峡を渡って来たノルマン人（北フランス人）がイギリスを征服して、英国の王となったのです。

当然、王はフランス語を話します。家来も同じで、イギリスの貴族達もまた、王と同じ言葉を話し始めます。他方、一般庶民にとってフランス語

は「外国語」です。いまだ教育の普及していない時代、庶民は昔ながらの古英語を話し続けました。

こうして英国では、およそ 300 年もの間、二言語併存の状態が続くことになります。ジャンヌ・ダルクで有名な百年戦争の後、最終的にイギリスは英語の方を公用語としますが、その英語には、長らく話されていたフランス語の影響が、色濃く残されていたのです。

例えば、英語では、動物名と食肉名を区別します。sheep と mutton, ox と beef, pig と pork などですが、前者が本来の英語であるのに対し、後者は古いフランス語の mouton, boeuf, porc に由来します。つまり、苦勞して家畜を育てる庶民の古英語が動物名となり、優雅に食する貴族のフランス語が食肉名に残ったわけです。

だが、やっぱり英語とは異なる。

とはいえ、英語とフランス語はやはり、異なるふたつの言語です。例えば、先の「J'arrive à la station à six heures.」も、arrive は「アライヴ」ではなく「アリヴ」と発音します。同じく station は「スタイオン」、six は「スイ」であって、英語式の発音ではまったく通じません。

また、文法に関しても、フランス語の方が少々複雑です。例えば、先の文を「あなた」、「私達」、「彼ら」に代えてみると、主語だけでなく、動詞のかたちも変える必要があります。

Vous arrivez à la station.	(You arrive)
Nous arrivons à la station.	(We arrive)
Ils arrivent à la station.	(They arrive)

えっ、面倒くさい、ですって？ いえ、いえ、英語が単純になりすぎたのです。皆さんがどの外国語を選んでも、難しさに変わりはありません。とするならば、高校までの学習が大いに活かされ、英語の知識を深めてもらえるフランス語を学んでみてはどうでしょう？

話者数は世界 5 位、32 カ国の公用語

さて、次は日本フランス大使館の HP に紹介さ

れているフランス語のランキングです。

フランス語の話者数	5 位 (3 億人)
フランス語の公用語国数	2 位 (32 カ国)
フランス語の学習者数	2 位 (1 億 3 千万人)
フランス語の外交力	2 位
フランス語のビジネス力	3 位
フランス語のメディア力	4 位

現在、フランス語の話者数は約 3 億人で、中、英、スペイン、アラビア語に次ぎ、世界で第 5 位となっています。また、フランス語を公用語とする国は 32 カ国に上り、英語の 58 カ国には及ばないものの、堂々の第 2 位につけています。

さらに、米国ルイジアナのようなフランス語通用地域も含めれば、その数は約 50 にも達します。やはり英語 (約 80) には敵いませんが、第 3 位のアラビア語 (約 27) や第 4 位のスペイン語 (約 21) に比べ、フランス語の地理力は相当なものといえるでしょう。

ヨーロッパ	フランス、ベルギー、スイス、モナコ、他
アフリカ	カメルーン、コートジボワール、セネガル、 アルジェリア、チュニジア、モロッコ、他
北・中米	カナダ東部 (ケベック)、米国ルイジアナ、 ハイチ、アンティル諸島、他
アジア	レバノン、ベトナム、カンボジア、他
太平洋	ニューカレドニア、仏領ポリネシア、他

もっとも、このようにフランス語が世界中に広まった背景には、フランスによる植民地戦争の歴史があるわけですが、これについては授業でお話ししましょう。

「世界で最もパワフルな言葉」第 3 位

大使館 HP のランキングに戻りましょう。昔から得意だった外交は 2 位、ビジネス分野では 3 位、メディア言語としての実力は 4 位となっています (学習者については、スペイン語の方が多いとする統計もあります)。

これらの順位は、世界経済フォーラム (WEF)

の報告書 (2016) に基づくもので、その WEF は、フランス語を総合的に評価して、「世界で最もパワフルな言葉」の第 3 位にランクしています (Best 10 は、英、中、仏、スペイン語、アラビア語、ロシア語、独、日、ポルトガル語、ヒンディー)。

加えて、現在、フランス語話者は明らかな増加傾向にあります。特に人口爆発を起こしているアフリカ諸国では、2014 年から 2018 年のわずか 4 年の間に、17% も増加しました。世界全体で見ても 10% 近い伸びを示しており、国際言語としてのフランス語のパワーは、今後、ますます増していくことでしょう。

フランス語の授業について

「聴き・話し・読み・書く」という 4 技能の実践練習を通して、フランス語の基礎を学びます。初めて学ぶ言葉なので、始めのうちは間違えるのは当たり前です。授業では堂々と大きな声で間違ってください。

とはいえ、発音にせよ文法にせよ、学んだ規則を意識的に定着させようと努めなければ、いつまでもたっても進歩は見られません。語学は積み重ねです。間違いつつも基本はしっかり押さえ、着実に進んでいくことが肝心です。

さて、夜間主コースのフランス語は 1 年次のみの開講で、もっと学びたい人には不満かも知れません。その場合、昼間コースでの履修を考えてみて下さい。夜間主で 1 年間しっかり学習すれば、2 年次の「フランス語Ⅱ」だけでなく、3、4 年次の「外国語上級 (フランス語)」も、十分に履修が可能です。

また、その気になれば、フランスでの短期語学研修や、協定校のエクス・マルセイユ第三大学での長期交換留学も可能です。実際、皆さんの先輩にも、昼間コースでフランス語を続け、フランス語圏に留学した学生もいます。しかも一人だけではありません。次はあなたの番となることを、大いに期待します。

18 よ、教室で会いましょう！

中国語

【中国、日本、中国語】

中国は人口 14 億人を超え、国土面積は日本の約 25 倍をもつ隣国です。2010 年に GDP は世界第 2 位となり、圧倒的な経済規模を持つ超大国へと成長しました。そして日本にとって最大の貿易相手国でもあり、数多くの日本企業が中国に工場やオフィスを構えています。日本を訪れる外国人観光客を見ても、中国圏からの旅行者は半数以上を占めています。グローバル化が進み国境の壁が低くなるほど、距離の近さが強い影響力をもつようです。

世界地図を眺めてみればわかるように、中国の国域はヨーロッパに匹敵する広がりをもっています。こうした広大な地域において、膨大な人々の間で共通語として使われているのが、現代中国語です。この現代中国語は、学校教育で用いられ、テレビやビジネスなど公共の場で使われていますので、中国のみならず世界各国に暮らす華僑の間でも広く話されているわけです。

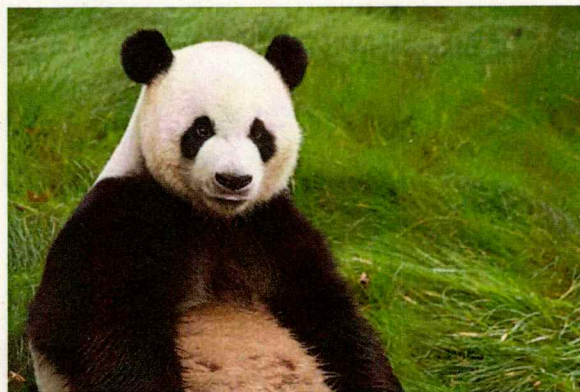
【中国語の学習について】

言語の面では、私たちが用いている漢字はごく一部の文字を除いて、すべて中国語より取り入れたものです。今では意識することさえないかもしれませんが、日本で用いている漢字・漢語の多くは、近代以前の文章語（漢文）に基づいています。一方、現在中国で日常的に話されている現代中国語は、近代以降に言文一致運動を経て生まれた、話し言葉が中心になっています。

中国で使用される漢字は簡略化された「簡体字」で、日本の漢字とは字体の異なるものがあります。たとえば「漢字」の「漢」は“汉”となります。とはいえ簡体字の多くは、字形の近さによって日本語から意味を推測することができますし、発音も日本語の音読みに近いものが少なくありません。ただし、中国語には漢字 1 字ごとに日本語にはないトーン（声調）があり、高低アクセントが付いているという特徴があります。声調は 4 種類あり、同じ音節であっても声調の種類が異なるだけで全く意味の異なる単語になりますから、発音の練習を十分におこなう必要があります。

しかし中国語学習者にとっては幸運なことに、今日の

本はかつてないほど中国語の学習環境が整っています。今や中国系の人々を見かけない日の方が少ないほどですし、本校の留学生も半数以上が中国人です。観光地やアルバイト先、通学の電車で生の中国語を耳にすることも珍しくありません。好むと好まざるとに関わらず、今や中国語は日本で使う必要性のきわめて高い言語であると言えるでしょう。



【授業の紹介】

本学の夜間主コースでは中国語 I を 1 クラス開講しています。中国語を履修することとなった学生の皆さんは、このクラスに所属して週 2 回の授業を受けることとなります。授業は中国人と日本人の教員が週 1 回ずつ担当します。ネイティブ教員の授業では耳と口を鍛えてコミュニケーション能力を高め、日本人教員は日本人学習者の苦手な点を適切に指導します。履修単位は前期と後期に分かれています。基本的に全員前期と同じクラスで履修してもらいます。ただし、前期の単位を取得できなかった場合は、他の外国語と同様に後期の履修は認められませんから注意してください。

次に、一般的な授業の内容について紹介しましょう。開講当初は各クラスとも発音の訓練を中心とした授業となります。発音練習の繰り返しは退屈に感じるかも知れませんが、中国語の学習は「発音に始まり発音に終わる」と言われています。特に最初から声調を正しく発音するのは難しいものですが、教員や CD の発音を聞き、口を大きく開けて何度も練習してください。そうすれば必ずきちんと通じる中国語を話せるようになるでしょう。発音ができるようになったら基本文型を学び、会話の練習を行ないます。中国語を用いた教員との応答練習はもちろん、学生同士のペアやグループで練習を行なうこともあります。

このように授業では学生の皆さんが練習することを重視しますから、出来るだけ欠席しないようにしてください。そし

て積極的に教室で発音や会話の練習に取り組んでください。また、分からないことや疑問に思うことがあればどんどん質問してください。皆さんの能動的な学習意欲が、上達を早める原動力となるでしょう。

そして中国語Ⅰの履修を終えれば、昼間に開講されている中国語Ⅱを履修することが出来ます。中国語Ⅱでは、中国語Ⅰで習得した基礎をもとに、より実践的な会話力や読解力、聞き取りの能力の向上がはかられます。中国語の多様な表現や、中国語特有の考え方を学び、より深く中国を理解し、中国人と交流できるよう、学習の積み重ねが進められます。

そして皆さんは本学において中国語上級まで履修することが出来るわけですが、この中国語上級では、更に実践的で実用的な中国語能力の習得を目指しています。具体的には中国の人々との高度な会話能力の育成を目標に置き、教員と学生の皆さんとの交流をより密にして授業を進めています。この上級中国語で目指している能力を身に付ければ、中国に長期滞在して仕事や学問を進めていく道が開けることでしょう。

なお、本学は東北财经大学（遼寧・大連市）、蘭州大学（甘肅・蘭州市）と台北商業大学（台湾・台北市）と提携を結んでおり、毎年留学生の派遣や交換を行なっています。また、台中科技大学（台湾・台中市）とも交流があります。本学に留学中の中国人留学生が私たちの授業を手伝ってくれることもあります。皆さんには短期留学と長期留学の制度がありますから、日本の教室内で勉強するだけではなく、海外に飛び出して学生時代にしかできない体験に挑戦してみてください。初めに書いた通り、いま中国は日本に最も「近い」外国です。費用も安いですし、気軽においしいものが食べられます。現地で会話できるようがんばってください。

このほかに言語センターのマルチメディアライブラリには中国語語学図書（NHK 中国語講座、中国語検定対策ほか）とCD、中国映画・ドラマのDVDなども備えていますから、活用して楽しく勉強してください。

【中国語の使い方】

授業で中国語の学習を始めることができたなら、それを契機として中国語を様々な方法で活用してください。語学は、その言語を勉強することだけが目的ではありません。習得した語学力を駆使して、何かを実現することに意味

があります。仕事に生かすにせよ、旅行をするにせよ、それぞれ違った目標があるはずです。単位取得だけが目標の人には、授業は退屈な時間になることでしょう。より充実した時間になるよう、常に目的を考えながら勉強を進めて欲しいと思います。

前に述べたように、いまの日本は中国語との接点にあふれています。課外活動やアルバイトの時に、習った中国語で会話をする学生も今や少なくありません。

このほか、中国語履修者から志願を募り、地域貢献活動も行なっています。これまでに中国語で「小樽観光案内」を作ったり、小樽市立文学館や小樽総合博物館を中国語化するプロジェクトに取り組みました。今後とも教室で学んだ中国語を活用できるよう、教員や中国人留学生と一緒に楽しくチャレンジしてくれる人を待っています。

また、中国語圏では動画が積極的にインターネットで公開されており、映画・MTVはもちろんのこと、テレビになると録画のほかに、生放送でほとんどの番組を見ることができます。こうした絶好の環境を利用し、自分の興味のある分野を見つけて中国語を勉強してください。そして2年間取り組むことになる外国語を、将来に結びつけてもらいたいと思います。中国のことをすべて好きになれと言っているわけではありません。中国でも日本でも好きなところ、嫌いなところがあって当たり前です。身近で文字が似ていても、考え方で近いわけではありません。だからこそ中国語の学習を通じて、中国をより深く理解してもらいたいと思います。なぜなら各民族の考え方は言葉にこそよく表れているからです。



【江南貢院】中国南京市秦淮区の夫子廟地区にある建物。宋朝により建築された科挙の試験場で、最盛期には中国最大の科挙試験場となりました。大きな赤い提灯には、左から順に「探花」（成績三位）、「状元」（首席）、「榜眼」（成績二位）、と書いてあります。

【スペイン語 地中海への扉】

日本では地中海の文化もスペインもあまりよく知られていません。見当違いな誤解はされているようですけれど。これはわが国の独特な近代化と無縁ではありません。独特な近代化とは何かと言えば、それはヨーロッパの長い歴史の中から日本が近代化を決意した 19 世紀後半のみに支配的だった潮流だけを学び、うわべだけこれに同化して、一刻も早く先進国の仲間入りをしようとしたという意味です。そのとき見落されたものはいくつもありますが地中海文化はそのひとつです。

この文化は一言で言えば「ゆとりの文化」です。急速に近代化をしなくてはならなかった途上国といえる日本にはこのような文化は無用のものでしたし、またそのようなものを視野に入れるゆとりもなかったのです。スペインの哲学者オルテガによればこの南の文化は「人間の理想とは樹木であり、汗水を流すことなく、ほとんどすべてのものを大地、太陽、風が与えてくれる豊かな大地のみに許されるぜいたくな文化」ということになります。この文化ではミュージカルでなくオペラが、ハンバーガーのようなファスト・フードでなくコース料理が、コーラでなくオルチャータ（アーモンド飲料）が、まぜもののカクテルではなくワインが、集団でなく個人が、仕事でなく休暇が、スピードでなくのどかさが、銀行家や起業家より芸術家や詩人がはるかに尊ばれます。ある北欧の学者は「地球上をことごとくアメリカ文化がおおいつくそうとしても唯一地中海文化だけはこれに対抗しうるだろう」と述べていますが一端の真実をついているでしょう。

スペイン語にはこのような地中海文化が鏡のよ

うにくっきりと映しとられています。スペイン語はわが国の文化が長らく見すごしつづけていた地中海文化への扉となります。またもちろん、ヨーロッパの歴史上の大国、先進国のうちで、日本で最も知られていない国スペインを知る扉ともなります。ルネサンス、バロックの時代に世界に君臨し、いまなおその光輝を失わない国であることを知るでしょう。扉を開けば、地中海の風が吹きこみ、スペインの光に出会えます。そしてまた広大なラテン・アメリカへの扉ともなります。

【5 億人、21 か国、国際語】

ローマ帝国のことばラテン語に起源をもつスペイン語は、現在では 4 つの大陸であわせて 21 の国と地域、約 5 億人の母語です。この言語を習得すれば 21 か国語を習得するのに等しいわけです。国連、欧州連合の公用語でもある国際語です。最近では欧州連合の国々だけでなく、スペインとの経済的結びつきが強くなっている東欧諸国でもスペイン語を学ぶ人たちが増えつづけています。ヨーロッパでスペイン語を学ぶ人が多いのは、スペインが長らく他の国々の憧れの地であったためもあるでしょう。19 世紀、特にロマン主義の時代に、スペインは各国の文学者たちに靈感を与え、バイロンやアンデルセンを初めとする多くの「北の人たち」が地中海のほとりのこの国を訪れ、素晴らしい詩や紀行文を書き、今日なおつづくヨーロッパ人のスペインへの憧れをかきたてました。イギリス人やドイツ人は隠退したら、あるいはできれば今すぐにでも、スペインで暮らすのが夢なのです。彼らの理想の生活は、日本人が憧れる「英国式」でも「ドイツ流」でもなく、「地中海風」もしくは「スペイン風」の暮らしなのです。それは彼らにまじってスペインで休暇を過ごせば、すぐわかることです。ヨーロッパで「英国式」や「ドイツ風」といえば、「実用本位」とか「質実剛健」を意

味し、日本で考えている「オシャレ」とか「エLEGアンス」とはほど遠いものです。

スペイン語はあらゆる肌の色、さまざまな国籍の人々がコミュニケーションに使う国際語です。英語だけが国際語ではありませんし、英語というチャンネルだけで出会える世界は決してそれほど広いものでもありません。日本で日本人が素朴に信じている、あるいは信じこまされているほど英語はどこでも通じる便利なことばではないのです。ヨーロッパ（大陸）に住んでいるアメリカ人の方が日本人よりはるかに英語が通じないことを、つまり英語の限界を実感しています。特にスペインやイタリアのような地中海の国々ではまず通じないと思った方がよいでしょう。「ここに来るならば私たちのことばを憶えなさい」というのが彼ら地中海人の発想です。「国際化」や「国際人」を語るなら、英語だけでなく、少なくともあとひとつくらいは他の文化圏の言語を習得するのは必要なことです。思いがけない視野が開けてきます。地中海もくっきり見えるでしょう。

【教室をこえて】

大学で学んだことは社会に出て役に立つかどうかというのはしばしば耳にする議論です。外国語は間違いなく役に立ちます。マドリッドやバルセロナで出会う日本人（外交官、企業の駐在員、自営業者、建築家など）は、その多くが大学で何らかの形でスペイン語を学んだ人たちです。彼らは毎日を大学で学んだことを役に立てて生きています。ラテン・アメリカの各地にはさらにそういう人たちが数多くいるでしょうし、スペイン語で学んだ上で他の言語へさらなる飛躍をしていく人も少なからずいるでしょう。もちろん日本国内でもスペイン語を使う場面はあります。これから皆さんが学ぼうとすることは教室だけで終わらないはずです。

夜間主コースではスペイン語Ⅰの授業でいわゆ

るスペイン語文法などの必要な知識を大学で学ばべきレベルで学んでいきます。また、昼間コースのスペイン語Ⅱや選択科目として外国語コミュニケーション、さらに外国語上級の授業も履修可能です。上級スペイン語の終わるころには、人によってはⅡの終了するころでも、スペイン語の新聞、雑誌は読めるようになるはずです。図書館にはスペインの雑誌が入っていますので挑戦してみてください。もちろんスペイン語のテキストはインターネット上でも読めます。政治、経済、社会、文化についてのアカデミックな文章も本人の文化や教養次第で読みこなせるはずです。スペインや中南米の文学者たちは、セルバンテスからボルヘスやガルシア＝マルケスまで、我が国の作家たちとは異なって、読んで理解されるための平易な文章を書きますから、彼らの作品を読むこともできるでしょう。

最後にバリエッホ・ナヘラという著名な学者がスペイン語を学ぶ外国人（つまりわれわれです）に送ったメッセージを引いておきます。「スペイン語は決して習得するのにやさしい言語ではないが習得したときに大きな喜びを与えてくれる数少ない言語のひとつである。」スペイン語を本気で学びたい学生を募ります。適当にやっけて楽に単位を取りたいという学生にはまったく不向きです。

なお2024年のセルバンテス文化センターのレポートによると、国際語としてのスペイン語人口は相対的に増加傾向にあります。母語話者はほぼ5億人、世界の人口の約6%で、全世界では学習者の数も2400万人以上と報告されています。母語、第二言語、学習外国語を含めると初めて6億人を超える人々によって話される言語となりました。規模では英語、中国語、ヒンディー語に次ぐ言語となっています。



小樽商科大学言語センター

〒047-8501 小樽市緑3丁目5番21号 (2号館4階)

言語センター事務室 TEL : 0134-27-5280 FAX : 0134-27-5282